

みどりみらい 3rd Season ぐんじとしのりの議会報告

2012/05/29

Vol.21

西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362

E-MAIL ID : toshigunji@hotmail.com / Twitter : @toshigu

http://www.mmirai.com (HP) <http://togu.seesaa.net/> (ブログ)

平成 24 年 第 2 回 / 5 月 議会 印西市議会定例会が始まります。

今回の定例会は5月29日(火曜日)から6月19日(火曜日)まで行われる予定です。

「ぐんじとしのり」は、5月29日(火曜日)午前11時30分頃から(時間不確定)、30分間の個人質問に立ちます。(執行部の回答時間は含みませんので、質問時間はお昼休みをまたぎます。)

以下に議会事務局を通じて執行部に提出した今回の質問内容を記載させていただきます。

傍聴を希望される方は、印西市役所5階にて諸手続きを行い、傍聴券の交付を受け、傍聴を行うこととなります。尚、定員は36名です。よろしくお願い致します。(また、インターネット議会中継を本年2月定例議会から行っています。詳細は、以下をご覧ください。録画中継は本会議が行われた後、概ね一週間以内に配信されます。)

・・・ <http://www.city.inzai.chiba.jp/www/contents/1195094404828/index.html>

印西市役所のHPより、印西市議会の画面、市議会からのお知らせをご覧ください。

ぐんじとしのり 第2回(5月)定例議会 個人一般質問内容

1. 印西市における放射線/放射能対応について

4月26日に「印西市放射性物質除染実施計画(以下、除染実施計画と言う)」が発表され、今後この除染実施計画に基づき、除染作業が行われていくことになると思いますが、「除染実施計画」については除染の実施に特化した計画であり、印西市において、今後、放射線/放射能に対してどのように取り組んでいくのかが、まとまって読み取れない。

そこで、放射線/放射能対策について、以下を問う。

(1) 食物安全に関して印西市はどのように取り組むか。

飲食物を通じた放射性物質の摂取は、長時間にわたり、身体にもっとも深刻な影響を与え続ける経路となります。印西市でも給食の食材それぞれについて、計測を行なっていますが、給食1食分の全ての放射線物質の測定を定期的に計測し、公表すべきではないかと考えるがどうか。

(2) 健康管理に関して。

我孫子市では、全身の内部被ばく量を体ごと測定する「ホールボディカウンター」(WBC)に対する補助を行い、松戸市では、1歳半と3歳の幼児を対象に実施している健康診査の間診時に、他の健康相談と併せて放射線に関する相談も実施していく考えを明らかにしている。印西市でも同様のことはできないか。

(3) 環境放射線低減対策に関して。

① 印西市の除染実施計画への市民意見公募では、多くの市民が民有地での除染を求めています。印西市ではこの声に対して、「国の支援内容等に不明な点が多いため、今後、環境省等と協議を進め、別途お知らせいたします」と回答しているが、今後どのように取り組むのか。

② 県有地の除染については千葉県が計画をたてて実施していくとのことで県のHP上に紹介されているが、印西市内の「北総花の丘公園」や「印旛明誠高校」に対して早期実施を求めることは行なっているのか。定点以外の地点で放射線量を計測する必要があるとの声が寄せられるが、市としてはどのように考えているのか。

(4) 千葉県が主催で行なった「東葛地域放射能汚染焼却灰の対処に係る説明会」については、今後、印西市としてどのように臨むのか。また、市民への広報は印西市として行なわないのか。

(5) 東京電力に対する補償は具体的にいつごろ、どのような形で求めるのか。

2. グループ型小規模保育（家庭的保育事業）の運営と管理について

印西市では子育て支援事業のひとつ「待機児童対策」として、「グループ型小規模保育（家庭的保育事業）」を今年度実施すると発表している。事業への認識、現在の進捗と今後のスケジュールについてお聞きする。

(1) 今年度の第1回の定例会一般質問でお聞きしたが、ベースは「保育ママ」制度になろうと思うが、印西市の指針は検討されているのか。また、「施設型」で事業の運用を検討しているとのことだったが、今後の具体的なスケジュールはどのようなものになるのか。

(2) 小規模保育の運営と管理に対して、具体的な運営が始まるまでにはさまざまな段階を経ていくと考えるが、印西市ではどこまでのサポートを考えているのか。

① 保育を必要とする保護者への情報提供について

② 問い合わせや見学への対応について

③ 保育料や契約について

(3) 子ども達の安全の確保とリスクマネジメントについて、印西市はどのように考えているのか。

(4) 印西牧の原駅前のBIGHOPの空き店舗の活用は考えられないか。

3. 印西市情報化計画について

本年4月25日付けで印西市情報化計画（第三次情報化計画）の全文が公開された。この中では、情報化施策の展開として3つの大きな基本施策が掲げられているが、それぞれの施策については現状の問題点や今後のスケジュールが明確に記載されているとはいえないと考えている。

(1) 4月18日の日経新聞に、流山市が市内の62ヶ所の公共施設に「Wi-Fi」と呼ばれる無線規格を使った公衆無線LAN（構内情報通信網）を設置するとの報道がされました。印西市では情報環境の充実に向けて、同様の公共無線LAN設置についてはどのように考えているのか。（情報化施策でどのように位置づけられ、今後どのように情報環境を整えていくのか。）

(2) 市では4月1日に「印西市国際化推進方針」を策定し、国際化を推進するにあたり「外国人との共生社会づくり」を目標に掲げ、その実現に向けて、今後の取り組みの方向性を定めている。しかし、この推進方針の中では、外国人市民が暮らしやすい環境づくりの推進と記載があるにも関わらず、具体的な施策には触れられていない。一方、情報化計画では外国人市民向けの情報提供の充実としての実施事業、実施項目が掲載されているが、広報の英訳、配布以外に具体的にどのような施策をいつまでに行なうのか。

(3) 「市政情報の提供」という情報化施策があるが、印西市ではTwitterによる情報発信を考慮していないように思えるが、現状と今後についての認識を問う。

4. 牧の原駅圏の将来について（略）

・・・ ぐんじとしのり BLOG をご覧ください

<http://togu.seesaa.net/>（ブログ）

* 市政の最新状況はツイッター (@toshigu) や私が記載するブログ（ほぼ毎日更新）で発信しています。また、この議会報告「みどりみらい」は配布地域により内容が異なることもありますので予めご了解ください。この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。市民参加のまちづくりを引き続き、皆様と行ってまいります。宜しく
お願いします。 ぐんじとしのり